

宮城県・東日本大震災からの復旧・復興 パネル展

甚大な被害をもたらした東日本大震災の発生から13年の時が経とうとしており、宮城県では、道路・港湾などの復旧・復興の過程で得られた経験・教訓について、地域を超えて伝承・発信する取組を進めています。

この度、令和5年9月に関東大震災から100年を迎えたことをとらえ、都民の皆様が防災を考える貴重な機会として、パネル展を開催します。ぜひ、都庁に来られた際は、お気軽にお立ち寄りください。

日時 令和6年1月15日（月）～23日（火）
9:00～17:00（最終日は16時まで）（土日除く）

場所 都庁第二本庁舎1階 正面入り口左側

内容

- 東日本大震災の復旧・復興事業の進捗状況
- 「災害に強いまちづくり宮城モデル」の構築など



平成31年4月
気仙沼大島大橋が完成



令和4年4月 鹿折川(気仙沼市)
被災した河川堤防をL1の高さで復旧

【主催・連絡先】
東京都総務局復興支援対策部被災地支援課
03-5388-2308
(平日午前9時～午後5時)

【共催】宮城県土木部防災砂防課

3.11 
伝承・減災プロジェクト

